

索道安全報告書（2022-2023）
（2023年）

沼尻スキー場

1. 沼尻 第5リフト
2. 沼尻 第7リフト
3. 一本松 クワッドリフト
4. 沼尻 第6リフト

株式会社オーディエンスサービス

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社オーディエンスサービス（沼尻スキー場）
代表取締役 渡部 正人

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員全員に周知、徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務に遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
5. 事故、災害などが発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
7. 常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

索道運転事故ゼロを目標とします。

引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

3. 事故の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道事故（人身事故）

索道事故はありません。

(2) 災害（地震・風害・豪雪など）

風の状況により一部のリフトを停止しました。

(3) インシデント（事故の兆候）

ありません。

(4) 行政指導等

ありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材育成

当社では、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについて安全教育を実施しております。



(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、従業員一同にて安全に対する講義と救助訓練を実施しています。



(3) 各種索道研修会の参加

1. 東北索道協会主催

索道技術管理者研修 1名

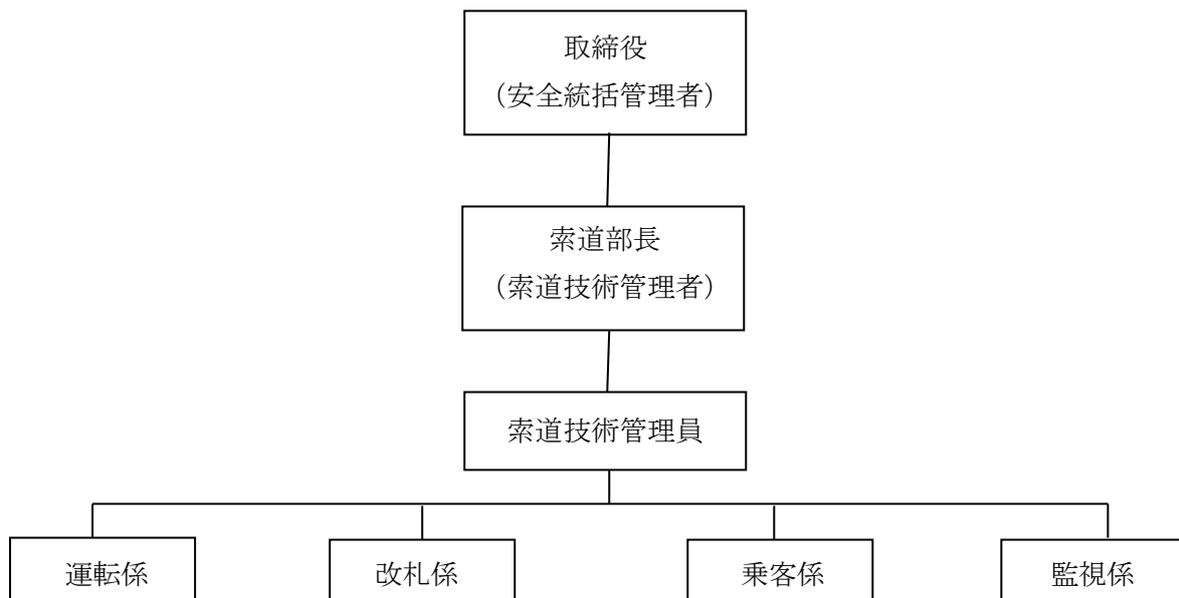
(4) 安全のための投資と支出

一本松クワッドリフトの握索機のオーバーホール (1/3) を行いました。

内部監査を実施し安全運行に心がけております。

5. 当社の安全管理体制

取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



取締役 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する最終的な責務を負う。 索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道部長 (索道技術管理者)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理 管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1) 従業員の教育及び安全管理と機械の整備に努め、安全なスキー場を提供できるよう努力し、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。

お客様からお寄せいただきましたお声を真摯に受け止め、より信頼され安全サービスが提供できるよう役立てます。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶・タバコの吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないでください。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛等が、施設に巻き付かないよう注意してください。
- ⑤ 改札後は係員の指示に従ってください。

令和 5年10月

7. 連絡先

安全報告書へのご感想・当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

〒969-2752

福島県耶麻郡猪苗代町大字蚕養字沼尻山甲 2855-434

沼尻スキー場 (株式会社オーディエンスサービス)

TEL : 0242-67-1250 FAX : 0242-67-1240

URL <https://www.numajir-ski.jp>